

団体名	NPO 法人 エーピーエスディ (APSD)
代表者名	伊藤 健治
活動分野	⑤農村漁村・中山間地域の振興 ⑦環境の保全 ⑧災害救助活動 ⑪国際協力 ⑯経済活動の活性化
団体の目的	この法人はアジア、太平洋を主たる活動領域として発展途上国、特にその農村部に対して持続可能な地域開発のための必要な支援活動を行うことにより、地域社会の活性化、発展に寄与することを目的とする。
現在の活動内容	①ソロモン諸島における開発支援②沖縄県での農業開発に関する事業調査③2020年 TOKYO 五輪ソロモン選手団の沖縄合宿受け入れ支援
これまでの主な活動実績と今年度の目標	ソロモン諸島国(以下:「ソ国」)で勃発した大規模な民族紛争の復興支援を目的に設立された。その根幹にある貧困放置、途上国に於ける環境負担の高い開発行為を改善する為の支援アプローチとして、主に以下の活動を行っている。①APSD - RTC(以下:PCC)運営支援 現地 NGO と共同で設立した RTC(職業訓練校)。持続型農業及び住民の現金収入を意図し、大工科、配管科、家庭科、機械化、電気科、ビジネス科の各コースから成る二年生の訓練校を設立。現在は「ソ」国教育省管轄の RTC として自立運営され毎年約 100 名の卒業生を輩出している。②パシフィックガーデン運営 上記①の活動から波及し、実践的な産業研修を目的として設立されたアンテナショップ。マライタ州都市内にレストラン兼売店を備えており、学生の研修や卒業生、近隣農民と連携して各生果物の賄賂として自立経営が達成されている。将来的には、商品開発力や販売力が向上され地方、首都、海外等に繋がるハブ機能を目指している。
ホームページ	http://apsd.or.jp/new/